

「ACAPシンポジウム 2009」開催のご案内

シンポジウムは終了いたしました。後日報告を掲載します。

安全・安心 を使用者視点で考える
～企業と消費者でつくる安全な暮らしをめざして～

主催 社団法人消費者関連専門家会議



製品事故を未然に防ぎ、安全・安心な暮らしを実現するには、どうすればよいのでしょうか？

企業は、消費者・使用者視点にたった商品開発、わかりやすい表示や販売方法の工夫に注力することが望まれます。一方、消費者も危険を察知する感度を高め、安全な取扱方法を身に付けたり、誤った使い方を避ける必要があります。

ACAP(消費者関連専門家会議)のシンクタンクであるACAP研究所では、誤使用や不注意な使い方による事故を防ぐため、どのような注意喚起や対策が必要かプロジェクトを立ち上げ、検討してきました。

シンポジウムでは、その研究成果を紹介するとともに、安全で安心な暮らしを実現するために、企業そして消費者がそれぞれの立場でできることを考えていきます。



[シンポジウム案内チラシ \(PDF\)はこちら](#)

➡ FAX でお申し込みの方は、チラシをプリントアウトしてお使いください

日時	2009年6月2日(火) 13:30～17:00 (開場 13:00 会場受付ロビーで消費者啓発展を行います)
会場	丸の内 MY PLAZAホール (明治安田生命ビル) (交通: JR東京駅、有楽町駅、東京メトロ千代田線二重橋前駅 他)
内容	13:00 開場・受付開始

	<p>13:30 基調講演 「失敗は予測できる ～いかに失敗を予防するか」(仮題) 東京大学大学院工学系研究科教授 中尾 政之 氏</p> <p>14:30 ACAP研究所報告 「誤使用防止のための企業の考え方と使用者への要望」 ACAP研究所長 柴田 純男</p> <p>15:00 休憩</p> <p>15:15 パネルディスカッション 「くらしの安全と安心」 [パネリスト] 東京大学大学院工学系研究科教授 中尾 政之 氏 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 生活安全センター 参事官 長 田 敏 氏 主婦連合会事務局長 佐野 真理子 氏 株式会社イトーヨーカ堂QC室総括マネージャー 山田 祥男 氏 社団法人消費者関連専門家会議理事長 滝田 章 [コーディネーター] ACAP研究所 誤使用防止プロジェクト研究員 (株式会社損保ジャパン・リスクマネジメント) 福田 隆</p> <p>17:00 閉会</p>
対象	会員、一般 約300名
参加費	無料(事前のお申し込みが必要)
募集締切	5月15日(金) お申し込み受付は終了しました。 申込多数の場合、抽選を行い、当選された方には、EメールまたはFAXで、5月20日(水)までに参加証を送信します。5月20日(水)までに、参加証が届かない場合は、落選されたものとご了承下さいませよう、お願い申し上げます。
問合せ先	ACAP研究所 TEL 03-3353-5007 平日9:30~17:30 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-12 玉屋ビル5F



- 社団法人消費者関連専門家会議
- ACAP（エイキャップ）は、お客様相談室など企業の消費者関連部門の責任者・担当者等で組織する内閣府国民生活局所管の公益法人です。

▶ACAPとは？ ▶ACAP理事長挨拶 ▶ACAPの概要

